

2010年8月23日
株式会社千趣会
日本アイ・ビー・エム株式会社

ベルメゾンネットに、IBMのクラウド・サービスを活用

株式会社千趣会（本社：大阪市北区、代表取締役社長：行待裕弘、以下 千趣会）は、利用者の利便性向上と、ITコスト削減を目的に、同社が運営する総合オンラインショップ「ベルメゾンネット」に、日本アイ・ビー・エム株式会社（本社：東京都中央区、社長：橋本孝之、NYSE：IBM、以下 日本 IBM）のクラウド・サービス「IBM マネージド・クラウド・コンピューティング・サービス（以下 IBM MCCS）」を活用します。2010年6月からすでにクラウド・コンピューティング環境への移行を開始しており、8月より新環境でサービスを提供します。

千趣会では、2000年に総合オンラインショップ「ベルメゾンネット」をオープン以来、インターネット会員数は年々増え続けており、2009年度はインターネット会員数が約664万人に達し、「ベルメゾンネット」での売上が全売上の半分超を占めるまでに拡大しています。また、女性向け衣料とインテリア雑貨が主力商品であることから、5月や9月など衣替えの時期は他の月に比べて2倍以上のアクセスが発生するなどの季節変動や、送料無料などのキャンペーン時には一時的にアクセスが集中するといったサイト特性があります。

そこで千趣会では、「ベルメゾンネット」が拡大する中で、利用者である会員がいつでもストレスなくショッピングできる環境を提供しつつ、IT投資の最適化を図るために、柔軟性、拡張性、価格などの要件を総合的に検討した結果、IBMのクラウド・サービス「IBM MCCS」の採用を決定しました。

「IBM MCCS」は、日本 IBM のデータセンターからネットワーク経由でメモリーや CPU などの IT 資源を従量課金制で提供するクラウド・サービスで、処理する業務の量に応じて基本使用量を随時設定できると共に、業務量の増加に応じて、設定した基本使用量の最大4倍^(注)まで自動的に IT 資源を増加することができます。

このような柔軟性と拡張性により、アクセス件数の増加が見込まれる月だけ基本使用量を多く設定することで、IT投資の最適化が図れると共に、キャンペーン時の一時的なアクセス集中の際でも自動的に IT 資源を増加するため、会員はレスポンスの悪化などを感じずストレスなくショッピングを楽しむことができます。

また、「IBM MCCS」は、IBM の堅牢なデータセンター内で、サーバーやストレージを二重化構成しているため、システム障害などによるショッピングサイトの閉鎖が起こりづらくなります。

今回、千趣会では、「ベルメゾンネット」を構成するサーバーを中心に、各種社内業務向けサーバーを含む、計 135 台のサーバーを 118 個の仮想サーバーに集約し、「IBM MCCS」で提供します。「IBM MCCS」を利用することにより、今後 3 年間で 20%以上の IT コスト削減を見込んでいます。

また、今後千趣会では、「ベルメゾンネット」以外の上記サーバーを、各システムのライフサイクルに合わせ、2011 年 12 月までに順次、「IBM MCCS」へ移行していくと共に、新規に構築するシステムも「IBM MCCS」の洗練・活用を基本として、さらなるコストパフォーマンスの向上を図っていく予定です。

以上

(注) 4 倍は、ベストエフォートの値。

IBM、IBM ロゴ、ibm.com、は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corp. の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、<http://www.ibm.com/legal/copytrade.shtml> をご覧ください。

<お問い合わせ先>

千趣会 東京広報チーム 加藤 Tel:03-5475-7511 / e-mail: c_kato@senshukai.co.jp

日本IBM 広報 金子 Tel: 03-3808-4770 / e-mail: kazk@jp.ibm.com